

公益財団法人 8020 推進財団
令和 6 年度 歯科保健活動助成事業報告書 [抄録]

1. 事業名： 日野市歯科医会オーラルフレイル予防促進事業
2. 申請者名： 武内 義晴 （日野市歯科医会 会長）
3. 実施組織： 公益社団法人東京都八南歯科医師会日野支部（日野市歯科医会）
4. 事業の概要： 日野市後期高齢者の身体能力の低下や全身のフレイルの前段階として進行するオーラルフレイルを早期にスクリーニング、啓発、予防、治療をするツールとなる冊子を制作することにより、オーラルフレイルの改善、ひいては全身の身体機能障害や死亡リスク等の回避の一助となることを目的とする。
5. 事業の内容： 日野市では令和 5 年度より、後期高齢者歯科健診を 75 歳から 79 歳まで毎年実施している。当該健診において、日野市歯科医会では、協力歯科診療所に舌圧計を貸与し、舌圧ならびにオーラルディアドコキネシス等を測定し、受診者に対し、具体的数値を示し、5 年間継続的に測定し、指導・管理をしている。 事業を行うにあたり、今年度は ① 健診票改訂の検討、②健診時に配布する後期高齢者用健口手帳(冊子)改訂版の検討・作成・印刷、 ③ 運営の上では、実施要項（マニュアル）を作成し、④協力医に対して、提出時の健診票における記載間違い・注意事項などの周知、説明会⑤協力医に対する研修会を開催した。
6. 実施後の評価（今後の課題）： 令和 5 年度に開始した後期高齢者歯科健診は、令和 6 年度も順調に推移し、令和 6 年度中に後期高齢者用健口手帳（冊子）初版の在庫がなくなることが予測されたため、増刷が予定された。一方、運用にあたり健診票の記載で混乱しやすい項目の整理・修正が必要となり、日野市歯科医会と日野市健康課が協議し、令和 6 年度に健診票の改訂が行われた。その結果、健診票の番号と後期高齢者用健口手帳（冊子）に印刷されている項目の番号（参照ページ）のずれが生じ、変更が必要になった。そこで、令和 6 年度に、日野市歯科医会と日野市健康課で検討を重ね、冊子の改訂版を発行した。実施要項（マニュアル）の修正と変更部分について協力医に対する研修・説明も行われた。一方、新規入会の協力医への事業説明・研修会（動画視聴）・舌圧計の取り扱い説明を実施した。今後も改訂・周知・説明会・研修で体制をさらに整えていくこと、5 年間実施による成果を健診にフィードバックさせていくことが課題である。